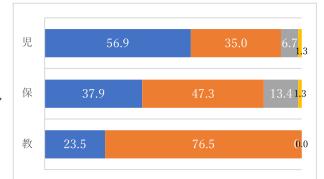
## I 望ましい児童像

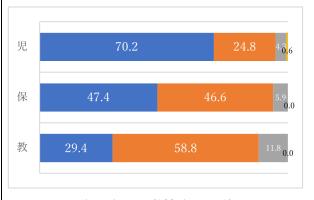
1 いろいろな活動に意欲をもって取り組んでいる。

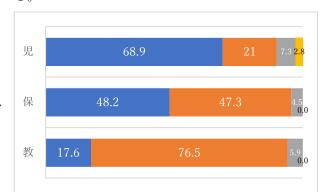




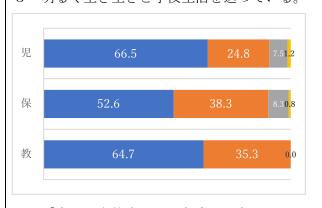


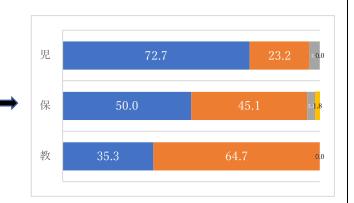
2 自分や友達を大切にする心や感動する心が育っている。





3 明るく生き生きと学校生活を送っている。





- 「良い・大体良い」の割合が8割以上あります。
- 「明るく生き生きと学校生活を送っている。」の「良い」の割合が高くなりました。これからも、児童 が主体的に活動できるように進めていきます。
- 様々な活動に意欲的に取り組んでいる、自分や友達を大切にする心や感動する心が育っていると感じられていない児童や保護者の割合が 1 割前後あります。学校ではこれまで児童が考えたくなるような課題や自力解決できそうだと思える課題などを設定し、児童の意欲・関心を高められるよう努めてきました。今後は課題設定の仕方を見直すなど、更に児童の興味・関心が高まるような授業改善に努めていきます。また、授業のみならず、学校行事などにおいても児童にとって魅力のある活動を行っていかなければならないと感じています。今年度は縦割り班での活動を積極的に取り入れ、児童の意見を取り入れて運営してきました。この活動が児童の主体的な活動につながるようにしていきたいと思います。